

文部科学省 令和5年度 委託事業「専修学校留学生の学びの支援推進事業」

**香川県における専門学校留学生の戦略的受入れ・定着
に向けた体制整備**

香川県ターゲット国：ベトナム・台湾・インドネシア・ラオス

1) 入学前

- ①ターゲット国現地の日本語教育機関・短大・大学との連携による介護留学生養成プログラムの開発
- ②日本式介護理解のためのビデオ教材開発
- ③現地の教育機関と高等学校内に介護留学コースの設置を進める
- ④優秀な留学生を確保できるターゲット国との相互交流・イベント開催

2) 就労支援

- ①インターンシップ受け入れに関する調査→受け入れマニュアルの整備
- ②インターンシップ実施のメリットを啓発するセミナーの開催

3) 香川県留学生支援事業の継続に向けた取り組み

1) 香川県ターゲット国との関係づくりアプローチ **ベトナム・台湾・インドネシア・ラオス**



香川県国際課
香川県国際観光推進室
香川県労働政策課
香川県産業政策課
高松市観光交流課都市交流室
高松市産業振興室
etc



高松商工会議所
香川県経済同友会
香川県デザイン協会
日本観光振興協会四国支部
香川県観光協会
香川ベトナム平和友好協会
かがわ日本インドネシア友好協会
JICA・JETRO
etc



香川県内大学など
穴吹カレッジ香川留学生支援会
etc

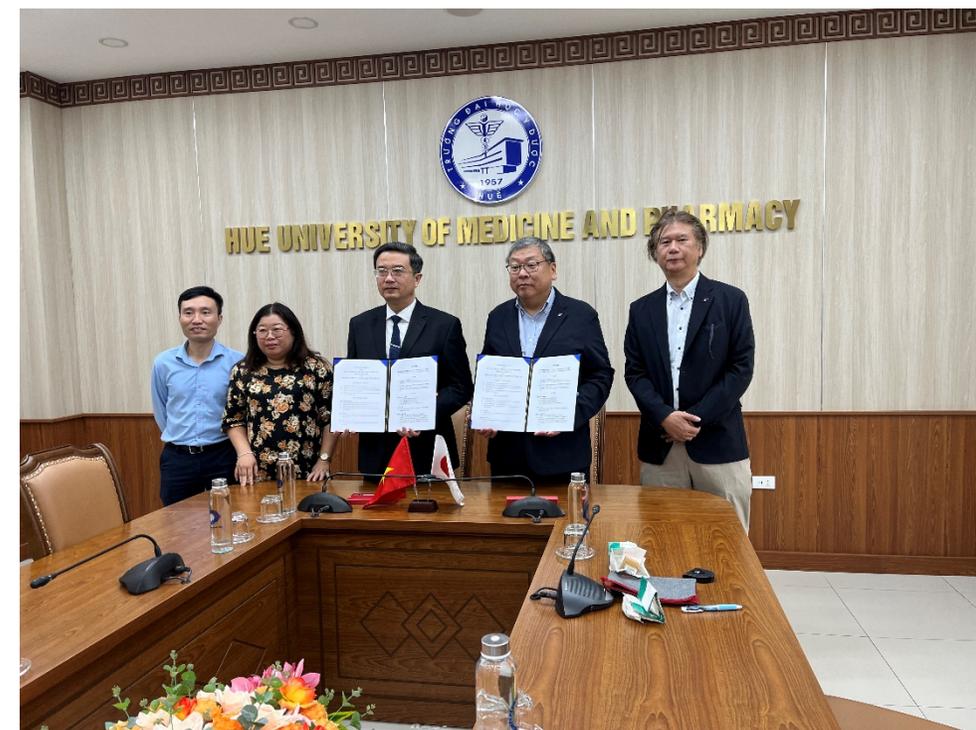
令和5年度 の活動状況

①ベトナム－1

医療系大学との新規提携調印 1校（ベトナム累計4校）

香川県の交流都市であるハイフォン市 外務局の尽力によりコロナ禍前より調整していた提携が昨年実現。ハイフォンの医療短期大学の学生を中心と介護人材の育成スキームを協議中。来年度のスキームスタートを目指し、3月に協議予定。

- ・香川の専門学校と関係の深い中部ベトナムフエ・ダナンの大学へのアプローチ
- ・ベトナムへ留学するラオス・カンボジアの大学へのアプローチ
- ・香川県の行政・経済団体との人材確保の施策がR5年度予算化
- ・留学とは別チャンネルでの人材確保の動きが活発化（高度人材・大学生のインターンシップなど）



令和5年度 の活動状況

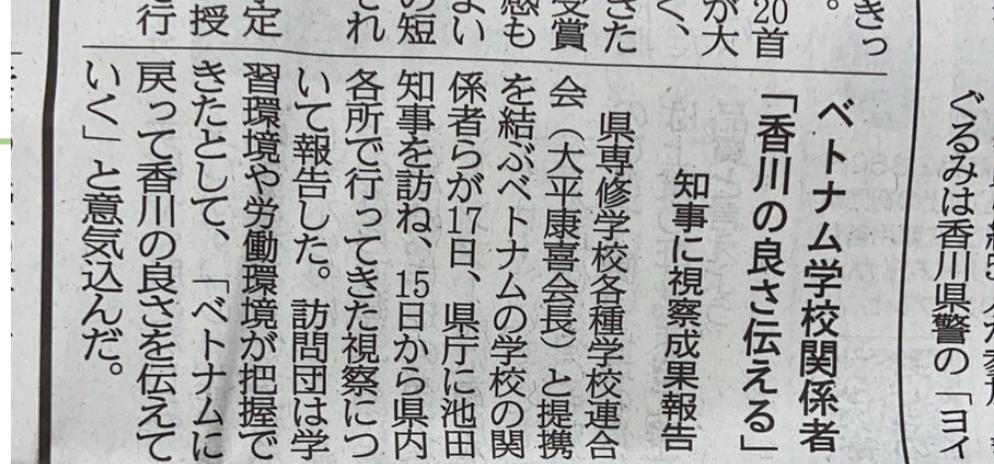
①ベトナム-2

ベトナム教育機関・行政機関の香川県への招聘

- ・ハイフォン市の短期大学2校の責任者と学生
 - ・ハイフォン市の教育行政担当者
 - ・フエ市の医療大学・外国語大学の教師・学生
 - ・ハノイ市技術系大学・短期大学の教師・学生
- 合計 14名を香川県に招聘

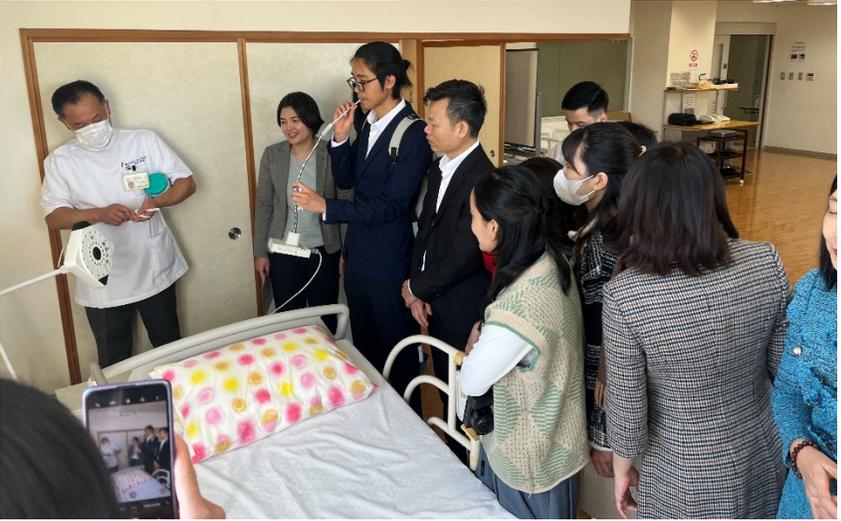
プログラム：

- ・ベトナム人在校生・香川で働く卒業生との懇談
- ・医療系・福祉系・工業系を中心とした会員校訪問
- ・就職先企業の訪問（ホテル系・介護系）
- ・香川県知事表敬訪問 など



訪問したのは大学などの校長や教員、

県内で行った視察報告したベトナム人権統



令和5年度 の活動状況

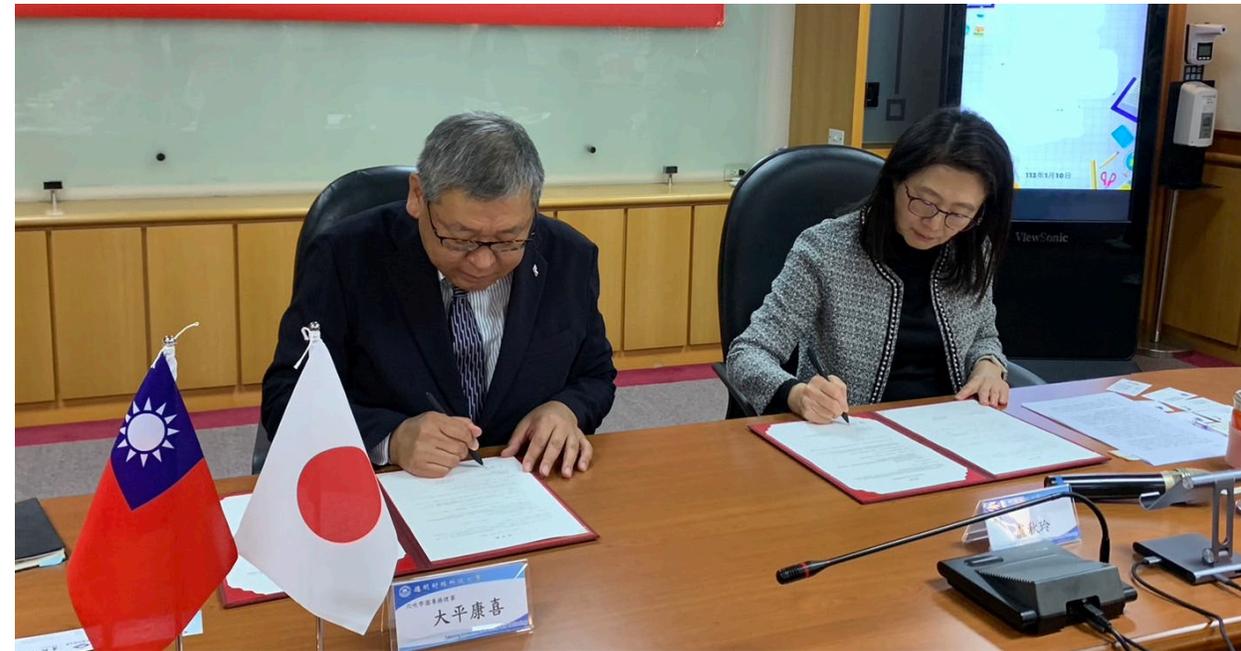
②台湾

科技大学 1校と新規の提携（台湾累計6校）
香川県への留学・インターンシップ実施について提携・調印

観光系の大学と高校を中心に訪問。香川の高校・
専門学校との積極的な連携について提案をもらう。

今後に向けての展望・課題：

- ・日本と同様の若年層の人口減は進んでいる。
この点は双方の共通課題として協議・連携をして
いく。
- ・コロナ禍後の観光人材のインターンシップの再開を
地元企業を巻き込みながらすすめる。
- ・香川の専門学校・高等学校の交流をオンラインを
含めた手法もふくめ、すすめていく。



令和5年度 の活動状況

③ラオス（新規）

昨年度より留学生特に介護人材の獲得を目的として取り組む。JICA事業で実績のある香川デザイン協会の人脈を通じ、留学の可能性について、昨年度のヒアリングと学内説明会からの実績により、今年度は国立大学の看護学部との提携をすることができた。

主な訪問先：

（政府機関） 労働省

（日本からの支援機関） ラオス日本語センター

（教育機関） 日本語学科を持つ大学1校・医療系大学2校
地方都市の医療系大学、政府機関の技術訓練機関。

今後に向けての展望・課題：

他のターゲット国からの日本留学への環境が異なり、自費留学はかなり厳しく、留学の支援環境の構築が必要。



令和5年度 の活動状況

④インドネシアー1

昨年の人的な往来の再開後、もっとも活発に交流が出来た。令和4年度末の時点で43の教育機関と提携が出来ており、今年度はさらに新たに**28**校と提携。（インドネシア累計**71**校）
11月この新規提携校の校長を中心として教育行政担当者とともに12名の訪問団が香川県を訪れ、教育機関・卒業生の働く企業・介護施設を視察、インドネシア出身の在校生との面談を行った。2023年10月に**22**名（昨対+7名）が入国。
2024年4月は**13**名が香川県への留学準備をしている。

具体的は活動：

1) 香川留学説明会

学生・保護者対象：

2024年7月より**11**校の高等学校内で実施。

合計で**2,360**名が参加。



令和5年度 の活動状況

④インドネシアー2

具体的は活動：
2) 教育交流

- ・現地の教育機関での日本留学（介護分野）を控えた学生への事前授業（7月）実施
- ・香川県専各加盟校の介護養成校の教員2名が、インドネシアの医療系短大・医療系高校・日本語教育機関（4校）内で「日本の介護」講義と実技の授業を行った。

今後に向けての課題：

インドネシア国内でのオンライン授業に加え、日本側からの聴解・発音に関する授業を組み込んでいく。
教育的効果と日本での修学・就労への興味を両立できる内容を協力して構築する。

